

令和 6 年度第 1 回愛西市地域保健対策協議会 会議録（概要）

会 議 名	令和 6 年度第 1 回愛西市地域保健対策協議会
開 催 日 時	令和 6 年 7 月 22 日（月） 午後 2 時から午後 3 時まで
開 催 場 所	愛西市佐屋保健センター 2 階会議研修室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	別紙のとおり
協 議 事 項 等	●協議事項 （１）令和 5 年度愛西市保健事業実施結果について （２）令和 6 年度愛西市保健事業実施計画について （３）意見交換 「第 2 次愛西市健康日本 21 計画・自殺対策計画・食育推進計画最終評価及び第 3 次計画策定について」
公開／非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0 人
会 議 資 料	次 第 令和 5 ・ 6 年度 愛西市地域保健対策協議会委員名簿 愛西市地域保健対策協議会規則 愛西市審議会等の会議公開に関する要綱 資料番号 1 令和 5 年度愛西市保健事業実施結果 資料番号 2 令和 6 年度愛西市保健事業計画 資料番号 3 愛西市健康日本 21 計画（きらり☆あいさい 21）について 参考資料 令和 6 年度愛西市母子保健事業日程表 令和 6 年度愛西市予防接種のお知らせ 令和 6 年度あいさい健康マイレージチャレンジシート 令和 6 年度あいさい健康マイレージチャレンジシート（小中学生用） 「あいち健康プラス」チラシ
審 議 経 過	別紙のとおり

令和6年度第1回愛西市地域保健対策協議会 会議録（概要）

所 属 等	氏 名	備 考
名古屋学芸大学大学院看護学研修科教授	佐久間 清美	
愛知県津島保健所	近藤 良伸	欠席
愛西市内医師	前田 知幸	
愛西市内歯科医師	奥田 悦司	
愛西市内薬剤師	安井 久	
愛西市総代会	牛田 尚健	
愛西市民生児童委員協議会	高橋 寛直	
愛西市社会福祉協議会	原田 健三	
愛西市老人クラブ連合会	堀田 豊彦	
愛西市婦人会	中村 文子	
愛西市健康づくり食生活改善推進協議会	島方美津恵	
愛西市立立田北部小学校	長谷川悦夫	
愛西市教育委員会	佐藤 博之	

事務局

所 属 等	氏 名	備考
健康子ども部長兼こども家庭センター長	人見 英樹	
保険福祉部参事	高松 潤也	
健康子ども部健康推進課長	猪飼 政和	
健康子ども部健康推進課	村瀬 さやか	
	藤澤 花鈴	
	山田 文枝	
	藤松 志乃	
	奥田 拓	
	牛田 雄貴	
	浅井 彩乃	

審 議 経 過

発言者	内容（概要）
会長	1 あいさつ ＜会長よりあいさつ＞
事務局	2 協議事項 （１）令和５年度愛西市保健事業実施結果について（資料番号１） ＜事務局から説明＞
委員	○質疑等 ８ページの成人保健事業の「イ 生活保護世帯」の健康調査について、極めて受診率が低い。生活保護世帯というと生活に困窮しているわけなので、病気になる確率も高いのではないかと思うが、少ないのはなぜか。
事務局	生活保護世帯の方について、健康診査を受けようと思われるような方がここという対象者数に比べると少ないということだと思うが、何らかの医療の措置等の手当を受けている方が多く、すでに医療機関に雇っている方が多いと考えられ、本健康診査の対象から外れているものと分析する。
委員	７ページで、いろいろな訪問指導をしているということであるが、近年、マスコミなどで乳幼児の虐待などが話題になる。訪問をしていてそういった問題はないか。
事務局	支援者がいなくて１人で育児をされている方など、定期的にお子さんを見ていかないといけない方がこの養育支援事業の対象となる。 １人で育児をされている方だとストレスも溜まり、その延長線上に虐待というのが出てくる。その前に予防するため、定期的な支援を行っていくというのがこの事業となる。
委員	訪問は、どのくらいの頻度で行かれるのか。
事務局	お母さんの状況にもよる。１週間に２回行く方もみえるし、２週間に１回という方もみえる。初めは１週間に２回行っていた方も徐々にお母さんが自信をつけてれば、１週間に１回、２週間１回と回数を減らしてくものになる。
事務局	（２）令和６年度愛西市保健事業実施計画について（資料番号２） ＜事務局からについて説明＞ ○質疑等 なし （３）意見交換、第２次愛西市健康日本 21 計画、自殺対策計画、食育推進計

事務局	画の最終評価及び第3次計画策定について（資料番号3） ＜事務局から説明＞
委員	○意見等 健康管理アプリは、どれくらいの方が使っているのか。
事務局	資料番号1の29ページの表で、アプリケーションの項目の合計値が221名と記載されている。221名の方が活用しているように見えるが、実際には、これは参加をしている人数のため、アプリケーション自体を使っている方はもう少し多いのではないかと思う。 実際の登録者数は、すぐには確認できない。
委員	アプリケーションは、高齢者の方が対応するのはなかなか難しいのではないかと思う。私は、仕事で高齢者の方に接する機会が多いが、スマホと聞いただけで拒絶反応を示される。能力的にできると思うが、決してやろうとされないので、もう少しこういったアプリケーションとかスマホとかを身近に感じていただく必要がある。個人ではなくて、例えば、デイサービスであったりとか、皆さんが必ず行かれるスーパーに置くなどして、みんなで触りながら、あるいは、店員が説明できるような状況でやれるような形をとるなど、まずは、普及してもいいのではないかと思った。なかなかここにアプリがあるから使ってくださいね、といってもやられる方とほとんどいなのではないか。
委員	平成30年3月に策定した愛西市自殺対策計画を評価するとあるが、愛西市自殺対策計画というのは、一般の人はどこかで見る事ができるのか。
事務局	市のホームページで公開しているため誰でもご確認いただくことができる。 また、今年度については、自殺対策計画、健康日本21計画、食育推進計画の3つの計画を一つの冊子として作成していく予定である。 なお、現行の計画は、健康日本21計画と食育推進計画が1冊になっており、別綴じで自殺対策計画がある。これらの計画を体系化して作っていきたいと考えている。進捗については、またご報告をさせていただきたいと考えている。
委員	資料を見るとマイレージ事業の参加者がどんどん減っている。 国としては、ICTを使った形で参加者を募りたいというのはあるのかもしれないが、高齢者がなぜ外に出られないのか、なぜ運動できないかということの理由をピックアップし、それに応えるという形でもいいのかと思う。例えば、今は暑くて出られないだけであるからミストを出しているようなところや森林みたいなのところがあれば外に出るという方も多いと思うので、そういうところで参加を募るというやり方でもいいのかと思う。

委員	意見交換のテーマについてであるが、前回の令和6年2月19日に開催した際に、すでにこのテーマについて意見交換をしている。その時の話し合いの成果についてお話いただいたうえで、今回は何を求めているのかということと言ってもらえると意見交換のテーマがもっとはっきりしたと思う。 前回の意見交換では、職域のところの連携が問題になっているなどいろいろな情報があった。 前の成果物をきちんと繋いで動かしていくということを私ども委員も事務局の皆様も一緒にやっていく必要があるかなと思った。 それと先ほど意見のあったアプリについて、29ページの表の平成30年度は、新規継続が403とある。年齢で見えていくと令和4年度のところで参加数が半減している。新規の数は200に対して15で、継続は同じような数字であると見たときに、手に届くというところでやるということで行くと人が集える場所、先ほどご意見のあった、スーパーのような人が出会う場所を活用するというのも一つあると思う。
事務局	3 その他 次回については、令和7年2月ごろを予定している。
会長	皆様のご協力のおかげで議事が順調に進行できたことを感謝申し上げます。 以上で令和6年度第1回愛西市地域保健対策協議会を終了とする。